

大津百町エリア

○エリアの特性

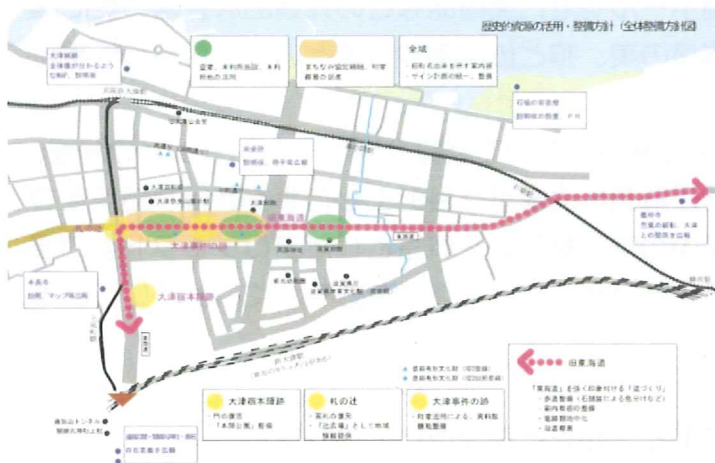
- ・大津百町の歴史・文化が残る

○関連の動き

旧東海道の沿道にある歴史的資源を活かしたまちづくりへの動き

- ・平成22年度、大津市において『大津百町の歴史的資源を活用したまちづくり研究会』を設置し、旧東海道沿道における歴史的資源の活用方策がまとめられた。
- ・活用が望まれる資源としては、「旧東海道」、「大津事件」、「札の辻」、「大津宿本陣」が挙げられ、うち「旧東海道」については無電柱化と修景舗装による歴史的まちなみにあった道路整備が事業化している。

【歴史的資源の活用・整備方針】



旧東海道修景整備



札の辻広場整備



大津宿本陣門・公園整備



大津事件資料館整備

○方向性

- ・町家と旧東海道・北国街道を中心とした歴史的まちなみの保全
- ・大津祭をはじめとする歴史、文化の継承
- ・賑わいを生み出す商業機能の充実
- ・駅前から湖岸エリアの回遊性を強化
- ・イベントや活動をまとめあげる仕組みを構築するとともに情報発信力を強化

○主な施策・事業（予定）

- ・町家の修景補助、旧東海道修景整備事業（1期計画継続）
- ・旧東海道歴史的資源活用事業（大津宿本陣、札の辻、大津事件）
- ・町家等活用事業
- ・まちなかガイド事業
- ・歴史、文化、観光サイン設置事業
- ・「みーつ大津博」の開催